

第9回 神奈川県臨床工学会

<https://www.m-toyou.com/09kanarinko/>

2026
July



11/22
Sat

神奈川県臨床工学会
in パシフィコ横浜

Recommended

セッション紹介

Interview

プログラム委員長インタビュー

そうだ、
神奈川県臨床工学会へいこう

呼吸・集中

- セッション紹介 -

パネルディスカッション

「在宅人工呼吸器使用患者への災害対策について」

大規模災害は「在宅人工呼吸療法患者の命」を一瞬で危機にさらします。停電したら？バッテリーが尽きたら？避難所で人工呼吸は本当に続けられるのか？——今、はっきり答えられないなら、それは“備えどき”です。

本パネルでは、在宅人工呼吸療法で実際に起こりうるトラブルを具体的な場面を通して取り上げ、「明日から現場でどのような備えや連携を意識すべきか」を多職種の視点から意見交換します。自施設や地域の体制を見直す際のヒントや、チェックすべきポイントを持ち帰っていただけることを目指したセッションです。

ハンズオンセミナー

「電氣的インピーダンス・トモグラフィ（EIT）」

EITに興味はあるけれど「どこから始めればいいかわからない」と感じている方、すでに触れたことはあるものの、もう一步実践的に使いこなしたい方にぴったりの触って学べるセミナーです。

本セミナーでは、講師の解説を聞くだけでなく、実機・実データを用いた演習を通じて、EITの基本原則からデータの扱い方、臨床・現場での活用イメージまでを体験的に身につけていただきます。

少人数制で質問しやすい環境を用意していますので、「今さら聞きづらい...」というような基礎的な疑問も、その場でしっかり解消できます。人数制限がありますので、事前予約をお忘れなく！！

共催：ドレーゲルジャパン株式会社



循環器

-セッション紹介-

ハンズオンセミナー

「イメージングデバイス (IVUS/OCT)」

- ①イメージングデバイスのセッティングと基本操作の確認
 - ②スタック時のベイルアウト対応を含む、起こりやすいトラブル対応という構成でIVUS/OCTを実際に「触って学ぶ」ことができます。
- 人数制限がありますので、事前予約をお忘れなく！！

共催：テルモ株式会社/アボットメディカルジャパン合同会社

会場参加型企画

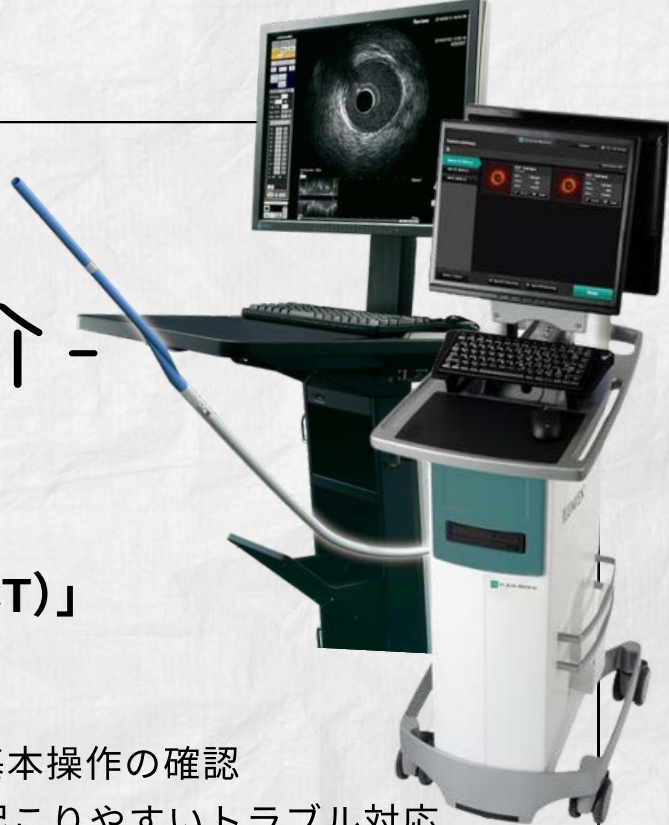
「心電図王決定戦～あなたはいくつ読めますか？～」

心電図を「なんとなく」で読んでいませんか？

本企画では、日常診療で出会う症例から、思わず立ち止まるレアパターンまで、厳選した心電図をSlidoを用いた参加型クイズ形式で出題します。その場で回答しながら、「どこを見るべきか」「何を見落としやすいか」を整理できるだけでなく、エキスパートの思考プロセスも解説付きで学べる実戦型セッションです。

- ・心電図が苦手で自信をつけたい方
 - ・新人や若手に教える立場として、自分の読影をアップデートしたい方
- そんな方にこそ参加していただきたい内容です。

学びながら楽しめる「勝負形式」の心電図企画で、あなたも“心電図王”を目指してみませんか？



代謝

- セッション紹介 -

単独講演

「CKD-MBDガイドライン改訂のポイント ～改訂したガイドラインをどう読み解くか～」

「CKD-MBDガイドライン」が13年ぶりに改訂されました。

でも——

「どこがどう変わったのか？」

「結局、明日からの診療で何を変えればいいのか？」

少しモヤモヤしていませんか。

本企画では、ガイドライン作成委員の先生をお招きして、改訂版ガイドラインの“ポイント”に的を絞り、「臨床での使い方」「実際どうしている？」を共有しながら、明日からの診療にすぐに役立つ視点を一緒に確認していきましょう。

透析業務に関わるすべてのみなさまのご参加をお待ちしております。

シンポジウム 「オンラインHDFの最前線」

online HDFを「とりあえず選ぶ治療」から
「代謝を見据えた戦略的な治療」へ
—そんな一歩を、いっしょに踏み出してみませんか？

本企画では、「アルブミン漏出の効果」「透析回復時間 (Dialysis Recovery Time)」「Green Dialysis (後希釈)」の3点を中心とした講演の
あとに総合討論を企画しています。

ガイドラインの理解を一段深めたい方はもちろん、
ルーチン化しがちな処方を見直したい方に
ぜひ参加していただきたいセッションです。

手術室

- セッション紹介 -

パネルディスカッション

「手術室の医療機器管理 - 各施設の実践と工夫 -」

手術室の医療機器、どう管理していますか？

点検・保守の体制、トラブル時の対応フロー、メーカーやME部門との役割分担など、日々「なんとなく回しているけれど、本当にこれでいいのかな？」と感じることはないでしょうか。

本ディスカッションでは、各施設の具体的な運用方法を紹介いただきながら、「何を、誰が、どのように点検しているのか」「安全と効率をどう両立しているのか」を議論します。

「他施設はどうしているのか知りたい」「自施設のやり方を見直すヒントがほしい」そんな方々におすすめのセッションです。

単独講演

「手術室CEの新たな挑戦 ～麻酔補助業務を知る～」

近年、手術室における臨床工学技士の役割はますます多様化し、その中でも「麻酔補助業務」は新たな専門領域として大きな注目を集めています。

本企画では、実際に現場で麻酔補助に携わっている講師から、導入のきっかけや業務内容、チーム医療の中での立ち位置、やりがいと課題などを具体的な事例を交えてお話しいたします。これから麻酔補助業務に取り組もうとしている施設はもちろん、既に関わっている方にとっても、自身の実践を見直すヒントが得られる機会となるはずです。

手術室でのCEの可能性を広げる“次の一步”を、一緒に考えてみませんか。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。